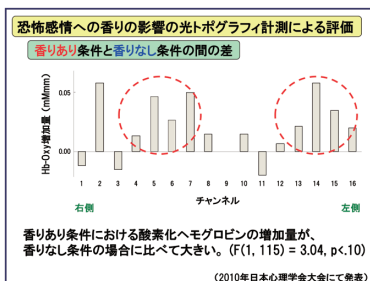
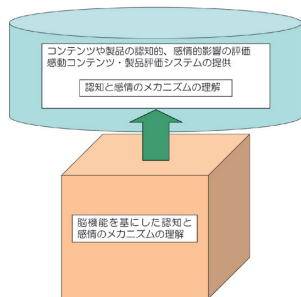


研究概要

認知・感情情報処理メカニズムの解明とそのコンテンツや製品開発への応用

今日、高性能ばかりでなく、ユーザにとって使いやすく、かつ使いたいコンテンツや製品の開発が求められている。そのためには、脳における認知と感情の情報処理メカニズムの解明にもとづいてコンテンツや製品を開発しなくてはならない。本研究では、認知刺激や感情刺激に対する脳活動を光トポグラフィ装置を用いて計測して、脳における認知と感情の情報処理メカニズムを解明する。コンテンツや製品の使用時の脳活動を測定し、それらの使いやすさと使いかたを評価する。



今後の展開やメッセージ

今後は、実用化のための研究をしていきます。さまざまなコンテンツや製品の使いやすさと使いかたを評価して、新しい技術を開発していきます。ぜひ、お気軽に問い合わせください。

研究者情報



近江 政雄 教授・工学博士

情報フロンティア学部 心理情報学科
所属研究所：感動デザイン工学研究所
大阪大学基礎工学部生物工学科卒。東京工業大学工学部工学研究施設助手、カナダ・ヨーク大学人文学部心理学科奨励研究員、同大助手、オンタリオ州立宇宙地球科学研究所研究員、ATR視聴覚機構研究所客員研究員、ヨーク大学人文学部心理学科助教授(兼任)を経て、1994年本学教授就任。

研究者情報URL

<http://kitnet10.kanazawa-it.ac.jp/researcherdb/researcher/RJEAAJ.html>

Keyword

認知と感性の心理学 / 感性脳科学 / 光トポグラフィ